



SS JOURNAL

2025
Vol.80

—誰もが自分らしく生きることのできる社会を目指して—



【設立10周年に寄せて】

サステイナブル・サポートは、2025年7月10日、設立から10年という節目を迎えることができました。
この間、私たちの活動を支え、共に歩んでくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

10年前、私たちがこの法人を立ち上げたとき、目の前には制度のはざまで取り残されている人々の姿がありました。
障害がある、ないに関わらず、「働きたいけれど、働けない」——そんな声にならない声を、見えないままにはしてはいけない、
「自己責任」として支援から取り残されがちな若者や大人の生きづらさに寄り添う人が必要だ、そう思って始めたのが、
サステイナブル・サポートの原点です。

これまで、障害者の就労支援をはじめ、ひきこもり状態の若者、生活に困難を抱える女性、大学に通うグレーゾーンの学生まで、
さまざまな「働きづらさ」と向き合ってきました。

現場では、決してきれいごとでは済まされない、複雑で根深い課題に直面してきましたが、
その一人ひとりと向き合う中で、私たちは「支援とは、制度ではなく関係性から生まれるもの」だと学ばせていただきました。

そしていま、「共に働く」ということの意味が、社会の中であらためて問い直されています。
『多様性』や『包摂』といった言葉が広がる一方で、実際の現場にはまだまだギャップがあります。
福祉制度をビジネスチャンスのように捉え展開していくモデルも広がっています。
だからこそ私たちは、地方都市・岐阜の小さな支援団体であることに誇りを持ち、「本人主体の支援」を守り抜き、
誠実に多様な人々の「生きる」「働く」に向き合っていきたいと考えています。

この10年は「試行錯誤の10年」でした。次の10年は、「実装と発信の10年」にしていきたいと思っています。

これからも、現場で声にならない声を聴き、制度の隙間に光をあて、誰もが「はたらく」をあきらめない社会を目指して——。
変わらぬご支援、ご協力を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ぎふキャリアステップセンター 再スタート！



ぎふキャリアステップセンター(ぎふキャリア)が、柳ヶ瀬にて新たにスタートしました！
 ここは、将来や仕事のことに不安や困り感のある15歳から35歳くらいまでの若者のための“サードプレイス(第三の居場所)”。読書や勉強、ゲームなど、一人ひとりが好きなことをしながら、自分のペースで過ごせる場所です。

開所日と活動内容

オープンしているのは月・火・木・金の13:00～17:00（※祝日はお休み）。曜日ごとにユニークな活動も行っています。

月曜：アナログゲームでゆるっと交流

火曜：特別なイベントはない日。読書やひとり時間を楽しみにふらっとどうぞ♪

木曜：「やながせむすびカフェ」開催！あったかいおにぎりと味噌汁を無料で提供しています

金曜：いろんなテーマのミニ講座で、新しい学びやヒントが見つかるかも！

アクセス・相談について

ぎふキャリアは柳ヶ瀬商店街の中にあります。午前中は予約制で個別相談も受け付けています。誰かに話したいとき、ちょっと聞いてみたいことがあるときは、気軽に声をかけてくださいね。

ひとりで悩まず、まずは気軽にお立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしています！

場所：岐阜市神室町1-37-1

連絡先：080-4730-0092（受付時間：月・火・木・金 10:00～17:00）

Mail：hello@gifu-career.com

ぎふキャリアの最新情報はXをご覧ください！⇒



キャリア支援プログラム

キャリアプロ

キャリア支援プログラム「キャリアプロ」2025年度 スタート！

大学生・専門学校生のためのキャリア支援プログラム「キャリアプロ」が、2025年度もスタートしました
 就職活動に不安を抱える方を対象に、実践的かつ交流の機会も得られるプログラムを展開します

キャリアプロとは

1. 就活準備講座

就職活動の基本を学び、実際の仕事に触れる体験プログラム

2. コミュニケーション講座

面接や職場に必要な対人スキルを楽しみながら学びます

3. キャリプロサークル

月1回のゆるやかな交流の場。仲間と一緒に就活の悩みを話したり、リフレッシュできる企画を計画しています

開催概要

- ・ 開催頻度：月1回
- ・ 午前：各講座
- ・ 午後：キャリアプロサークル
- ・ 参加費：無料
- ・ 定員：各回10名程度（要事前申込）
- ・ 参加は午前だけ、午後だけでもOK!

参加者募集！

対象：大学生・専門学校生
 （休学中・中退予定者も含む）

▼開催スケジュール

▼申し込み



■キャリア支援プログラム キャリプロ

〒500-8878 岐阜市神室町1-37-1

TEL: 070-5579-7747

MAIL: career-pro@sus-sup.org



アートにふれるひととき

at 岐阜県美術館

ノックスのプログラムのお出かけ企画として、岐阜県美術館に行ってきました。いつもとは少しちがう、芸術にふれるひとときをみんなで楽しみました。

館内には様々なジャンルの作品が展示されており、絵画や彫刻、織物など、普段あまり目にする事のない芸術作品を間近で鑑賞することができました。

展示を見たあとは、みんなで感想を話し合ったり、お気に入りの作品を教え合ったりして、自然と会話もはずみました。芸術にふれることで、リラックスできるだけでなく、新しい気づきや発見もたくさんありました。今回の美術鑑賞を通して、コミュニケーションや感性を育てられる良い機会になりました。これからも、こうしたレクリエーションを通して、楽しみながら学んでいけたらいいと思います。



■就労移行支援事業所/就労定着支援事業所 ノックス岐阜
〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
TEL: 058-215-1931 MAIL: knocks@sus-sup.org



メディア取材を受けました！

アリーが運営する『蔵のある町屋の宿【帰蝶】』の取り組みが、共同通信社の取材を受け、全国の複数の新聞に掲載されました。

記事では、働きづらさを抱える女性たちが清掃やベッドメイクなどの業務に誠実に取り組む様子が紹介され、宿泊されたお客様からのあたたかな反応や高い評価も伝えられています。

また、まちづくりの一拠点である【帰蝶】が、地域に根ざした働く場として、誰もが活躍できる場になっていることを、丁寧に取り上げていただきました。

今後もアリーでは、働きたい気持ちがあっても心と体がついていかない、そんな女性が安心して通える環境づくりを大切にしていまいます。



■就労継続支援B型事業所 アリー
〒500-8008 岐阜市玉井町36番地1
TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



岐阜県委託 伴走型ひきこもり支援事業

ひきこもり Re:スタート

全年代対象に拡充『ひきこもり Re:スタート』 一若者からの相談が増えています

2025年4月より、伴走型ひきこもり支援事業『ひきこもり Re:スタート』の利用対象が全年代に広がりました。制度の拡充にともない、さまざまな年代の方からのお問い合わせ・ご登録が増えています。

なかでも最近では、10代～20代の若年層からのご相談が目立つようになってきました。

- ・小・中学校の頃から不登校気味で、そのままひきこもっている
 - ・高校を卒業したが、進路が決まらず自宅にいる
 - ・進学したが現在は休学中で、今後の進路に悩んでいる
 - ・他人と関わるのが怖い
 - ・働く意味が見いだせない
 - ・働きたいと思っはいるが、どうしていいかわからない
- こうした、若者ならではの声が多く寄せられています。

私たちは、ご本人との対話を大切にしながら、

「これならやってみよう」「これならできそう」

と思えることを一緒に探し、具体的な行動へとつなげていきます。小さな一歩から始まり、自信が少しずつ育っていく——。そのような丁寧な関わりを通じて、ご本人の希望が形になっていくよう、伴走支援を行っています。

外に一歩踏み出すことで、社会参加や就労へとつながる変化も生まれています。『ひきこもり Re:スタート』は、そうした変化に寄り添い、対話を重ねながら共に歩む支援です。

ひとりで抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。

ご本人はもちろん、ご家族からのご連絡もお待ちしております。

オープン日：原則毎週火曜日

10:00～12:00・13:00～17:00

TEL: 058-216-0520 MAIL: info@sus-sup.org



筆文字サークルを開催しました！

自分の好きな言葉を筆文字で表現するサークルを開催し、9名の方にご参加いただきました。

初めは少し緊張した様子も見られましたが、参加者それぞれが自分で選んだ言葉と静かに向き合い、筆を丁寧に運ぶうちに、徐々にリラックス進められていました。

完成後は、選んだ言葉に込めた思いや背景を語り合う時間も設け、お互いへの共感や新たな気づきが生まれました。

筆を通して自分の内面と向き合うひとときは、穏やかで心が温まる時間となりました。参加者の表情からも、充実感や満足感が伝わってきました！



■岐阜県若者サポートステーション

〒500-8856

岐阜県岐阜市橋本町1-10-1 アクティブG 2階 (JR岐阜駅)

TEL: 058-216-0125 MAIL: gifusapo@sus-sup.org



WORK!
DIVERSITY
プロジェクト
in 岐阜

■ WORK! DIVERSITYプロジェクトin岐阜 ■

企業的心声を市政へー

「雇用施策検討会」第3回を開催



WORK! DIVERSITYプロジェクトは、公益財団法人 日本財団が中心となり 岐阜市などの自治体と連携しながら、働きづらさを抱える方々を支援し社会の活力向上を目指して展開されている取り組みです。

WORK! DIVERSITYプロジェクトin岐阜では「働きづらさ」を抱える人々を受け入れる職場環境のあり方や現状の課題について、企業と共に深く考え、就労困難者の雇用に企業が前向きに取り組めるような仕組みづくりを進めています。その一環として地域企業17社の協力を得て「雇用施策検討会」を設置しました。企業の視点を反映しながら、雇用促進に向けた実効性ある施策の検討を行っています。

これまでに2回の検討会を開催し、5月29日の第3回では 岐阜市への提言書提出を視野に、グループごとに施策の有効性や実現可能性について議論しました。企業からは、総合相談窓口の設計やインセンティブ制度に関する具体的で実践的な提案が寄せられました。さらに新たなアイデアも示され、企業がこの分野に高い関心と意欲を持っていることが改めて確認されました。

現在、提言書の修正・精査を進めており、7月末に岐阜市へ提出する予定です。

参画事業者が増えました！

ダイバーシティ就労支援拠点に
新たに4事業所が新規参画され、
合わせて12拠点になりました。

〒500-8175 岐阜市長住町2丁目7番地
アーバンフロントビル3階
TEL: 070-5086-5892
MAIL: workdiversitygifu@sus-sup.org

▼公式HP



ボランティア講座に 参加してみませんか？

認定NPO法人人と動物の共生センターさん主催の犬猫預かりボランティア講座に猫影も実地研修で協力させていただきます。保護猫や保護犬が新しい飼い主さんが見つかるまでの間、お世話をしてもらうのが預かりボランティアです。

猫影では実地研修として実際に猫と触れ合ってもらうだけでなく、トイレ掃除やお世話体験をしてもらい、預かった時のイメージを持ってもらえるようにする予定です。動物を預かるという事は命を預かる事です。実際、猫影も猫ちゃんたちがいますので365日スタッフは出勤しています。

簡単なことではないですが、預かりボランティアはいつも不足状態。この機会に保護動物についてご家族で考える機会になってほしいです。

シャンツェでは、猫影（保護猫カフェ）の運営を通して障害をお持ちの方の就労支援を行う事が目的ですが、保護猫たちのお家を見つけるというのも大切な使命です。人と動物、両方の支援をこれからも続けていきたいです。

▼シャンツェHP



▼猫影Instagram



■就労継続支援B型事業所 シャンツェ 〒500-8225 岐阜市岩地2丁目20-20
TEL: 058-201-0846 MAIL: schanze@sus-sup.org

事業拡大に伴い、現在採用を強化しています！私たちと一緒に働きませんか？



一般社団法人 サステナブル・サポート

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階

代表TEL: 058-216-0520 代表MAIL: info@sus-sup.org

採用ページ

